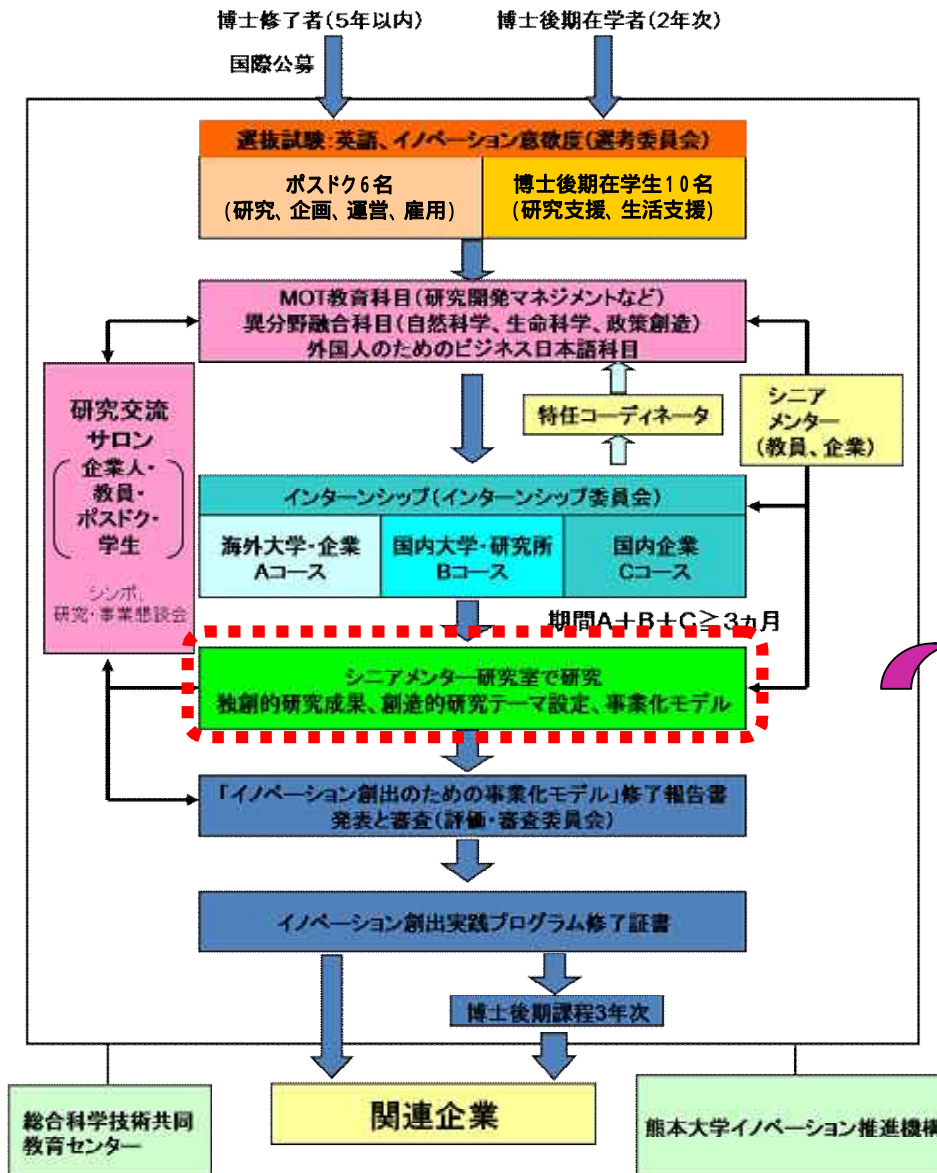


イノベーション推進人材育成センターとイノベーション創出実践プログラム



プロジェクトゼミナール(英語による討議)と研究交流サロンへの参加

- ・挑戦的な研究開発、技術開発への関与
- ・幅広い知見、発想力の習得
- ・独創的な課題設定・解決能力の涵養
- ・コミュニケーション能力の強化

特任コーディネーター(1名)

- ・プログラムの運営・管理
- ・公募(企業人)

シニアメンター (学生1名につき2名)

- ・事業化モデルの実現に向けた指導
- ・**教員と企業人のペアで**
受講生1人を指導
- ・受講生と企業人との緊密な関係の構築

国際化

アジア諸国との連携

産業の国際化や人材の交流を考えれば、我が国の将来の産業基盤として、東アジア全体で人材育成を考えていくことも必要である。

1) 留学生教育: G-30計画

(10人に一人は留学生)

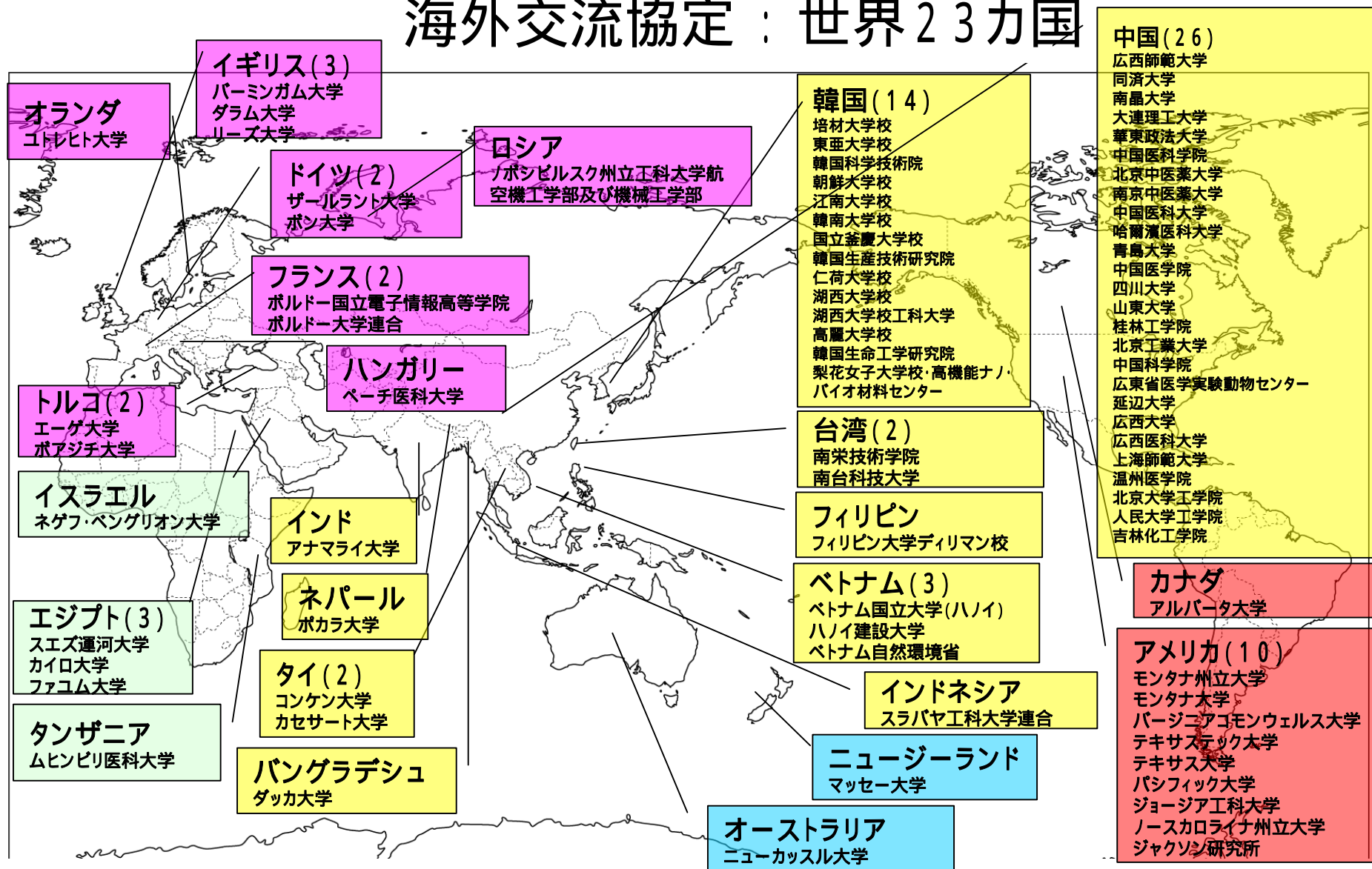
2) 日本人学生の国際化: 日本人学生が元気になり、互いの文化理解が実質的に進む効果もある!

人材供給源としての中国・アジア諸国

中国には欧米の大学が進出している

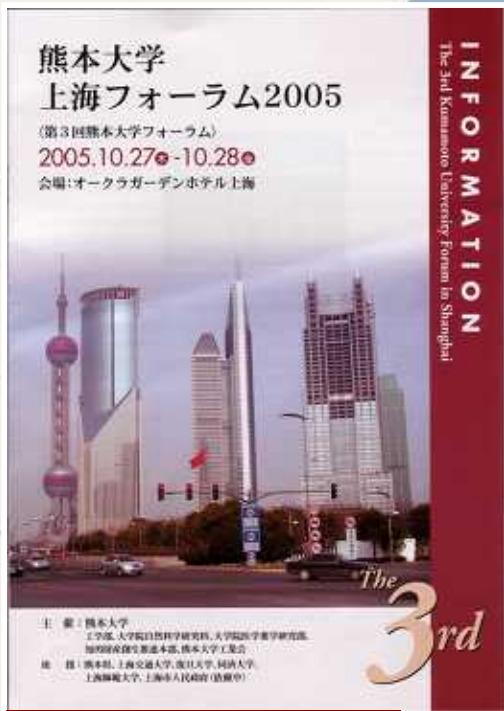
(== > 人材争奪戦が繰り広げられつつある)

海外交流協定：世界23カ国



熊本大学の海外協定校(合計82大学・機関)

環黄海(東アジア)における連携



熊本大学フォーラム
2005 in 上海

上海 ★

熊本大学フォーラム
2006 in 韓国

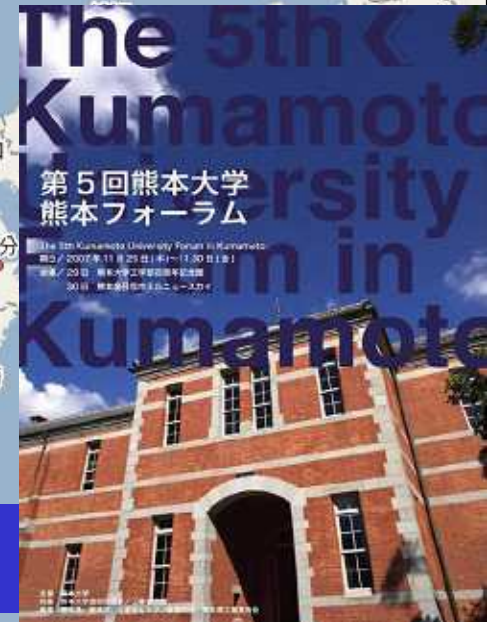


★大田

黄海



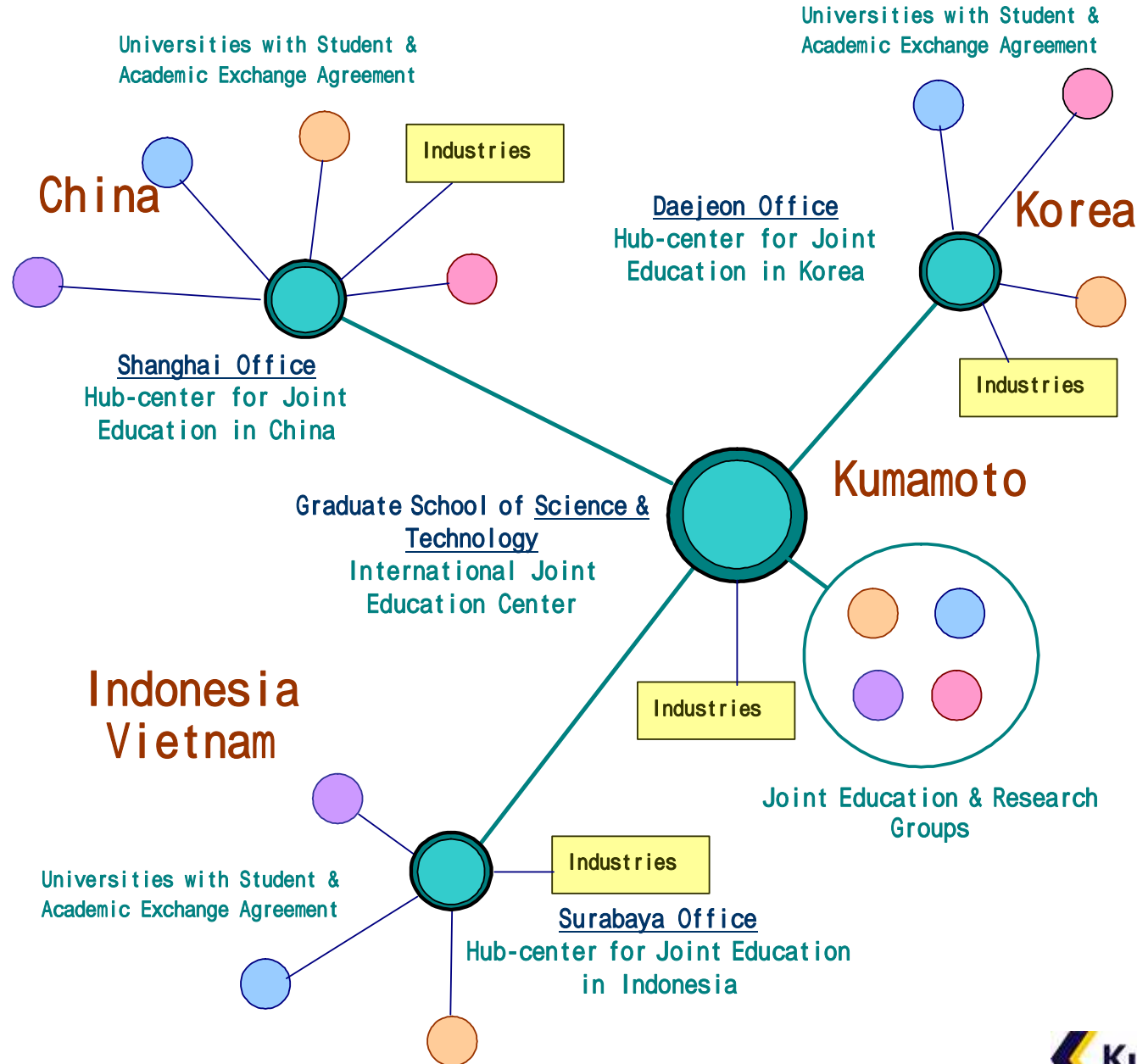
熊本大学フォーラム
2007 in 熊本



日本
Japan

金沢

Academic Networks for International Joint Education in Future



Toward Global Academic Hub